

12月号



まちづくり通信



発行 飛騨高山まちづくり本舗
〒506-0845 高山市上二之町44-4
まちひとぷら座かんかこかん
電話 & FAX 0577-33-5282
m-honpo@takayamashishouren.net

かんかこかんHPより、バックナンバーをご覧いただくことができます

市役所まるごと こどもの城となる とっておきの一日

地産地笑 でつながるひろば

冬のあったか縁日 2010

1日目 12月11日(土)
午後 1時~午後4時

2日目 12月12日(日)
午前 10時~午後4時



会場:高山市役所 市民ホール 他

子育てはひとりだけでできるものではない、
限りなくみんなで支え支えられ、
子どもの育ちは自らの育ち、地域の育ちにもつながる。
老いも若きも、男性も女性も、市民も民間も行政もみんなからみ合って、
あったかいところを共有できる瞬間、居場所をみんなでつくりだそう。



子育て、子どもを共通のテーマとして、誰もが、日頃の活動を通じて、今この瞬間を共有できる居場所として、あったか縁日を創ってきました。縁日を終えた後の熱い余韻を次の原動力とし、また一年後の準備を始めることを繰り返してきました。

今回も、昨年出会えた 3,000 人を超える来場者の笑顔があったからこそ...

縁日の「ちさんちしょう」を、地産地笑として、子どもの育ちを通して、大人、地域の育ちにもつながる高山のあったかいまちづくりのキーワードになっています。

どうぞ、ご家族やお友だちとお出かけ下さい!

今回は、52の市民団体や学校、行政組織等の参加により48のプログラムが展開されます。

★音楽、ダンスから手遊びなど多種多彩な
幼児から高齢者まで楽しめるプログラム

★高山で活動する子育てサークルや各種団体による協働企画



★主な内容

太鼓演奏/チアダンス/昔話語り/バンド演奏/英語劇/車いすダンス/合唱/一輪車芸/ストリートダンス/自転車曲芸/演劇 /人形劇/わらべうた /手づくりおやつ体験 / あそびの広場/ クラフト体験/ おもちゃ修理/ 乗用機関車/電車の本屋/いいお産の日/座談会/お休み処など

主催:冬のあったか縁日実行委員会

問合せ:飛騨高山まちづくり本舗 TEL33-5282



【参加団体一覧】順不同 52団体・グループ

- (1) 舟山太鼓保存会 & ジュニア
- (2) チアドラゴンズ キッズダンスチーム
- (3) もりさがる一ず
- (4) いろりばた
- (5) チームミナモ
- (6) COCON WINDS
- (7) 星空
- (8) プラナス
- (9) らぼぼの会
- (10) 車いすダンス同好会
- (11) 高山市社会福祉協議会
- (12) SAIBAIS さいばいず
- (13) ひだ高山ドラムサークル
- (14) bee Dance Studio
- (15) 中山中学校
- (16) TBR (高山BMXライダーズ)
- (17) 劇団 くるりんば
- (18) とうへいちゃん仲間たち
- (19) わらべうたの会
- (20) おはなしネット ことだま
- (21) 炎のシェフ隊
- (22) 高山市母子寡婦福祉会
- (23) 高山市職員互助会
- (24) 公立保育園12園
- (25) オープンハウス 木の香
- (26) 高山・子育てネットワーク
- (27) 学童保育 すまいる高山
- (28) キッズブックトレイン
- (29) 高山おもちゃ病院
- (30) いいお産を考える会
- (31) 明けの明星2008の会
- (32) 病児保育室 プティそれいゆ
- (33) コーブぎふ おたがいさまひだ
- (34) ツインズエンジェル
- (35) ひだ音楽療法の会
- (36) 新日本婦人の会 赤ちゃん小組
- (37) 新日本婦人の会 親子リズム
- (38) よつ葉の会
- (39) 子どもまちづくりコンクール実行委員会
- (40) 飛騨高山高校 (岡本校舎)
- (41) 飛騨高山高校 (山田校舎)
- (42) 子育て支援センター
- (43) ほっこりん
- (44) ワゴンちゃん
- (45) ねむの会
- (46) こころんネット1・2の3
- (47) JA岐阜厚生連看護専門学校
- (48) 国際ソロプチミスト高山
- (49) 楽器のDAN
- (50) スクラム企画
- (51) 飛騨高山まちづくり本舗
- (52) 高山市子育て支援課

“冬のあったか縁日”とは、平成17年から始まった高山市役所がまるごとこどもの城となる子ども・子育てをテーマとした市民・民間・行政協働のまちづくりイベント。

報告:まちを歩こうキャンペーン 商店街 DE ウォーキング
ウォーキング=健康づくり×まちのにぎわい×まちの安全

市民ウォーキング教室(第二弾)が開催されました。

11月20日(土)午後7時から、市役所および商店街周辺を会場とした市民ウォーキング教室が、市商連の主催により開催されました。10月3日に続く第二弾には、89名の市民が参加されました。



商店街と医師会の初コラボで実現



今回は高山医師会の協力により、高山赤十字病院の棚橋院長が「健康と運動」と題して講演。その後、参加者は約2kmのまちなかウォークに出発。その途中、3年ぶりに再開された地域の治安維持に努める市民グループ「高山クリーン会」の定期パトロールと遭遇。まちのにぎわいづくりのため始動したプロジェクトは、市民ひとり一人の健康づくりであるとともに、多くの人々がまちを歩くことで、まちの安全の一助にもなるのではと感じさせてくれるものでした。

銭湯でまちづくり

全国初！ペレットによる銭湯の作業現場をみてみませんか。

銭湯巡り vol.2 鷹の湯(宗猷寺町)

12月9日(木)午後6時30分～

主催:たかやま銭湯愛好会 あいらぶ湯



第一弾ゆうとびあ稲荷湯には、22人(男性14名、女性8名)の参加がありました。30分程のお話の後、入浴のひと時。すぐに日常に戻れる銭湯の手軽さが、実は何とも贅沢なひと時だったとか。

第二弾は、環境に配慮した銭湯見学と店主の清水裕登さんによるお話、7時頃から各自入浴、解散。参加費は、入浴料400円。

入浴道具はご持参ください。申込みは、住所・氏名・連絡先を記して、電話またはFAX(兼33-5282) 飛騨高山まちづくり本舗気付まで

住まい・住まい方 町家再生・住替え支援 ワークショップ勉強会

「本気で考えんけな!!」

まちなかでの暮らし方、そして、これからのこと。」

具体的に「どうしたら町家を活用できるのか」、「どうしたら町家に住めるのか」などの方法を考え、研究・論議し、これからのまちについて考えてみませんか?

日時:平成22年12月15日(水) 19:00～21:00

場所:高山市民文化会館2-3号室 参加費:無料[定員50人]

①講演「飛騨高山・町家再生はなぜ必要か」

住替え支援センター顧問 田中 彰 さん

「中心市街地活性化基本計画における町家再生の位置づけ」

高山市中心市街地活性化推進室長 田谷 孝幸さん

②町家の活用事例発表 土蔵の活用・銭湯と町家

主催:飛騨高山 町家再生・住替え支援センター

申込み・問合せ先:センター事務局

Tel:33-9969 Fax:33-9968 info@hidamachiya.jp まで

講演会 今年最後の日曜日に いのちを考える

「いのち」にありがとう ～ほどける、つながる、ゆだねる～

夜回り先生こと水谷修さん、現役医師で性やエイズに関する著書などで知られている岩室紳也さん、飛騨千光寺の天下大圓さんによる、いのちを考える対談が開催されます。

12月26日(日) 開演13時(開場12時)

高山市民文化会館大ホール

入場料:500円 高校生以下は無料。(いずれも要整理券)

※入場料は、文化会館等に置いている事前配布の入場整理券と共に支払い

問合せ:090-7436-9497 松島さん 主催:いのちサポート飛騨



連載 高山市の子育て支援色々⑧

『高校生が商店街でチャレンジ』



今回は高校生が当事者としてまちなかに拠点を持ち活躍している活動をご紹介します。

9月に本町2丁目にオープンした飛騨高山アンテナショップに、ひときわ明るい色合いで目を引くのぼり旗があります。宿讎かぼちゃアイスクリームの取り扱いの目印です。飛騨高山高校の商業科の生徒さんが飛騨酪農農業協同組合の牛乳、丹生川名産の宿讎かぼちゃを利用して商品開発をしたスイーツです。昨年卒業した先輩が2年生の時、2年がかりで手がけた商品を引き継いで、現メンバー13人が週5日アンテナショップに交代で詰めて店頭にて販売活動をしています。

「SMILE HOUSE 山高望」は、県立飛騨高山高校の部活動、商業研究部の愛称です。今年度は、アンテナショップ開設にともなう店舗出店(よって館本町から移動)の他、地元商店街の募集する川柳あんどんコンクールへの応募、納涼夜市での販売活動、中高生中心市街地まちあるき写真コンテスト、商店街のディスプレイコンテストなどへの積極的な参加を通じて、地元の文化や暮らし、人のつながりを大切にしながら、若者自らがまちなかで新しい創造の糸口を模索しています。

高校生の商店街への進出は、お店に立ってお客さんと接することで社会にたずさわ実感があります。また、商店街の会議に参加する機会があり、お店の人たちが自分の店ではこんな工夫をしているという意見交換の場では、一店舗でなく商店街として取り組んでいるなど、お客さんの立場では見えなかった商店街の姿に出会えたそうです。

こうやって看板娘をしながら、まちや商店街の人たちとかかわることで体感してゆく一つひとつのことがより広い世界に目を向けるきっかけとなっています。高山の小中学生のこどもまちづくり活動の発展形となるようなチャレンジのステージとしても、山高望には期待がかかります。乞うご期待!

※今回は、飛騨高山高校ビジネス科二年の平田さん、山際さん、殿地さんにお話をうかがいました。



商品開発 地産地消をプロデュース

飛騨高山高校の生徒さんが、地元の産物を素材に、地元企業や全国展開のコンビニと共同開発したアイスクリームやパンは、もう食べましたか?

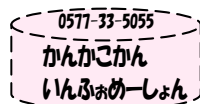


サークル K サンクスと共同開発したパン二種

「**ミルク鞍岳パン**」、「**角ぎりりんごカスタード**」は、東海3県を中心に計1,500のサークルK関連店舗にて12月15日までの期間限定販売。買って食べて、地元高校生を応援しよう。



アイスクリームは、「**紅茶アイス**」が新発売!「宿讎かぼちゃアイス」とともに飛騨高山アンテナショップ(本町2)で販売中。各200円。



こどもひろば・情報ひろば・まちづくりひろば
 まちひとぶら座かんかこかん
 開館時間 10時～5時(年末年始を除き無休)

『大人のエレガンス講座』スタートしています!

クリスマスリースは、12月3日(金)に終了しました。

◆12月7日(火)、8日(水)、15日(水) 13時30分～15時30分

「インターネットの便利な活用法」参加費3日間で1000円 ノートパソコンはご持参ください。

◆12月16日(木) 13時30分～15時

「ペーパードリッップコーヒーの美味しい入れ方」参加費は500円。

※全て定員は10名、事前申込みが必要です。

場所はかんかこかん2階(コーヒー講座のみ移動します)

問合せ 33-5055 まで



※年末年始は、12月29日～1月3日まで、お休みとなります。